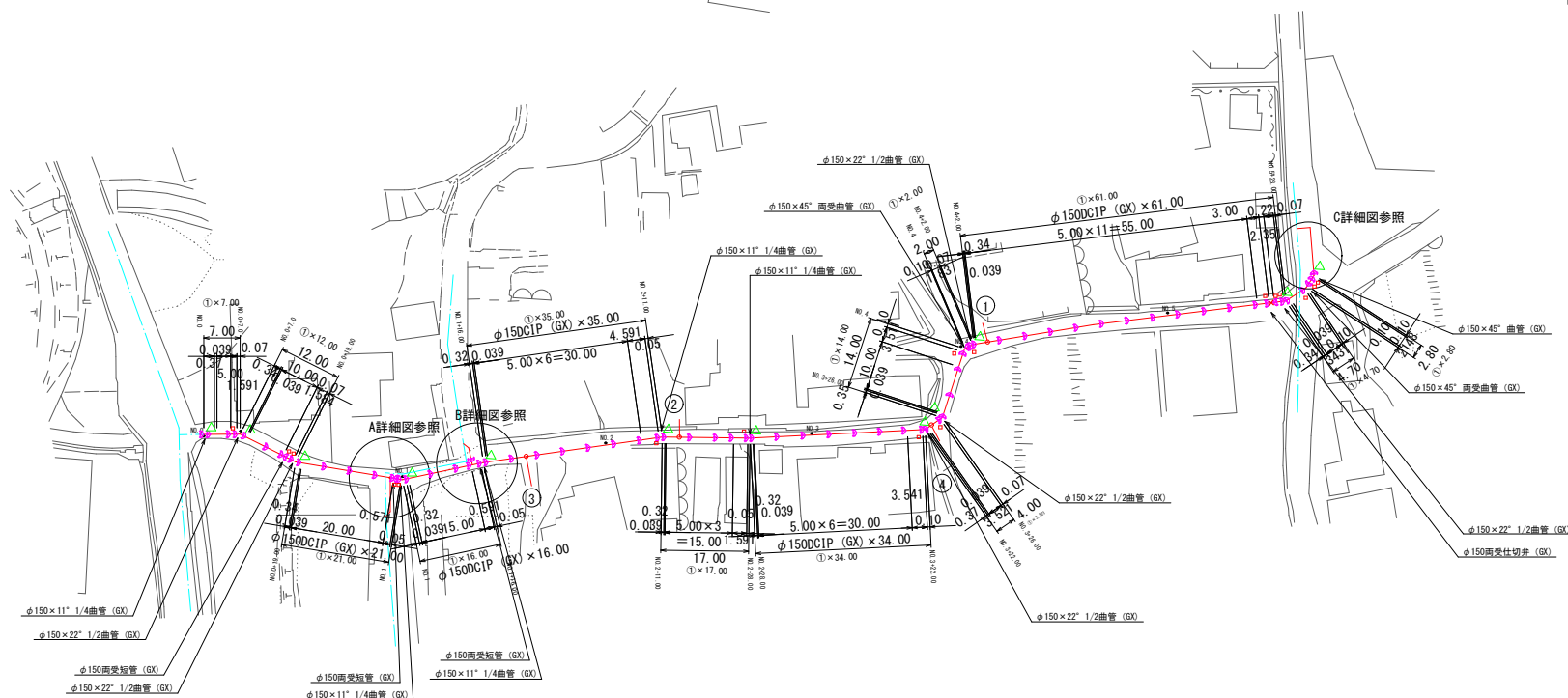
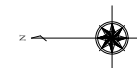


$s = 1/500$ 

φ150 x φ50分岐サドル (D1P用)
密着コア

φ50SKX分止水栓用ソケット

φ50VP用面受け切弁

φ50 x 45° SKXエルボ

φ50 x 45° SKXエルボ

1.00
2 x 1.00

2.00
2 x 2.00

4.13
2 x 4.13

單位 (m)

管径	土かぶり	曲管					栓
	(m)	90°	45°	22° 1/2	11° 1/4	5° 5/8	
φ150	0.80	5.60	1.50	1.00	1.00	1.00	10

※ 栓及び水圧検査を行う位置は施工図作成後監督員と協議すること

設計条件

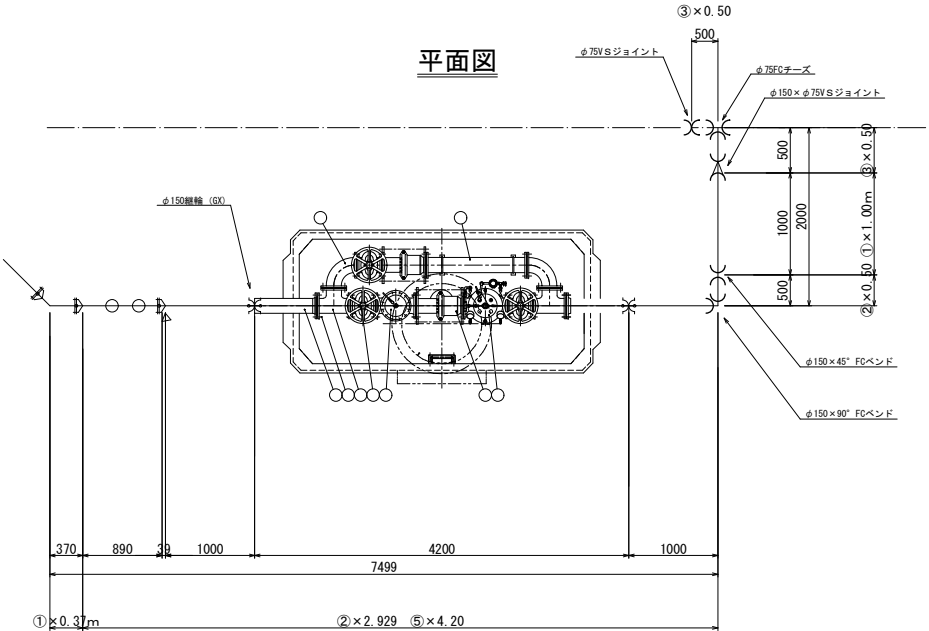
設計水圧	0.84	MPa
管種	S	種

名 称	山麓東西 2 号支線配水管布設工事 大侯原測地区				
図 名	配管平面図 1				
制 作 日	令和 8 年 2 月		工事箇所		阿波市市場町
製 図 者	設計	照査	審査	国番	1
阿波市水道部水道課					

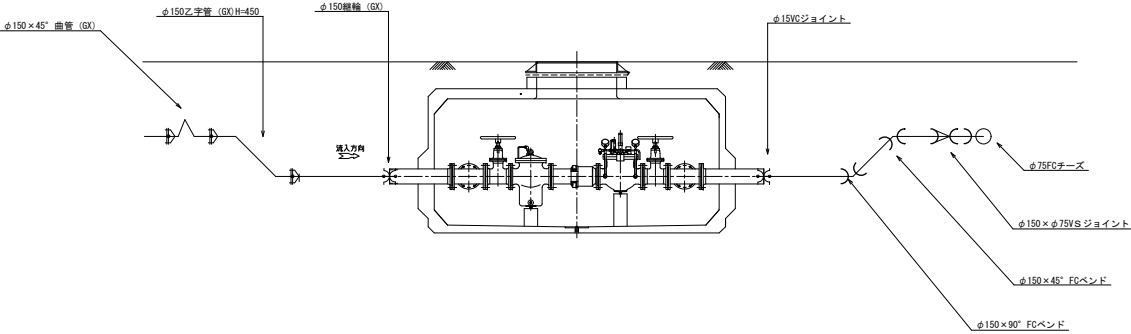
減圧弁廻配管図

S=1/30

平面図



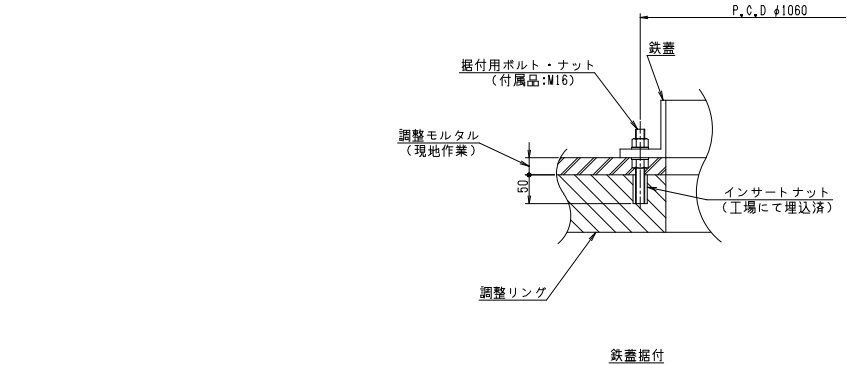
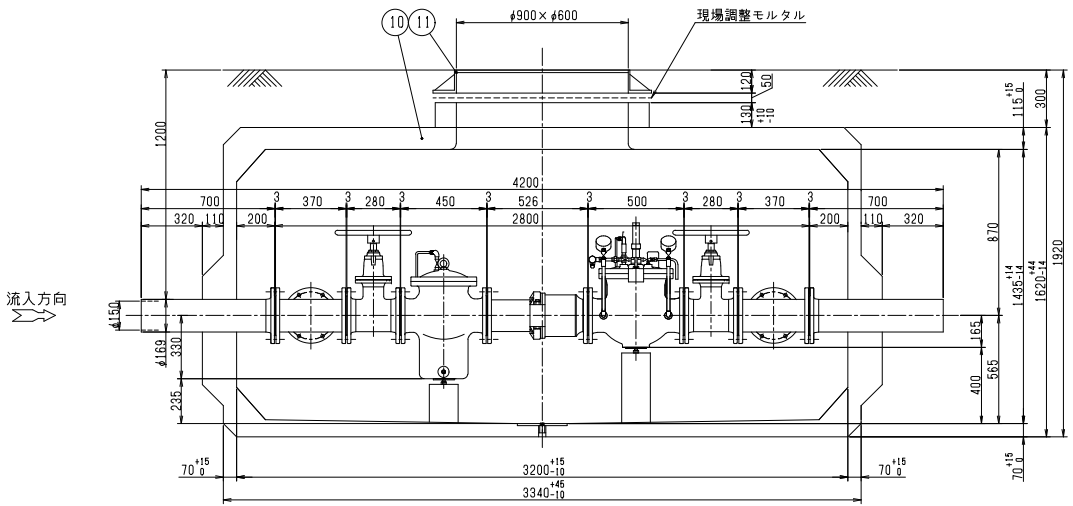
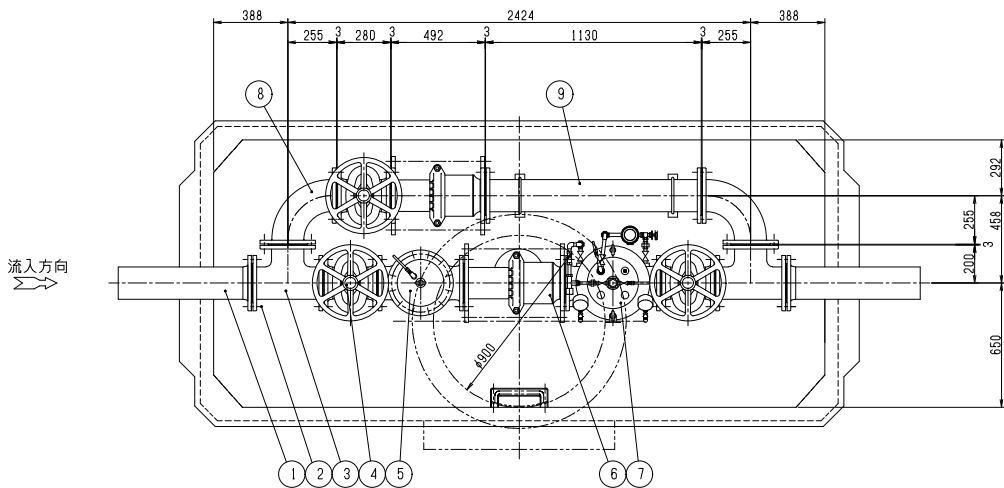
断面図



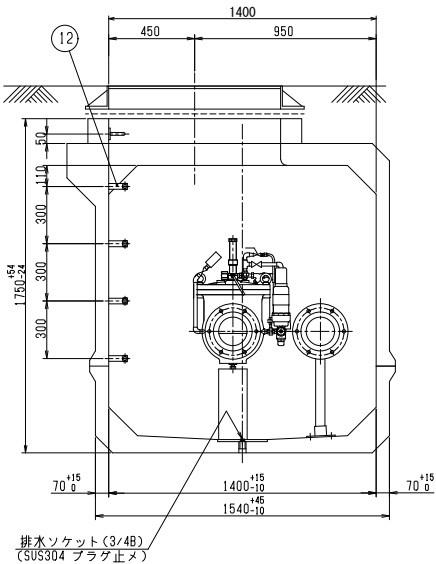
名称	山麓東西2号支線配水管布設工事 大俣原測地区				
図名	減圧弁廻配管図				
制作日	令和 8 年 1 月	工事箇所	阿波市市場町		
製図	設計	照査	審査	図番	2
阿波市水道部水道課					

減圧弁詳細図

S=1/14



- (注) 1. 鉄蓋の据付は、調整リング上のねじ穴3ヶ所に据付用ボルト・ナット（付属品）を取付け、鉄蓋をのせて路面レベルに合わせて固定して下さい。固定後に鉄蓋と調整リングの隙間をモルタルで埋め、周囲の施工を行って下さい。
2. 基礎工は通常、砂利または砕石基礎工を、地盤の悪い場所では、コンクリート基礎工を行って下さい。
3. 配管のレベルは、水平に設置下さい。
4. ハイレジコンピットの製造上の許容寸法を±で示します。ハイレジコンピットの埋設は許容寸法を考慮し行って下さい。
5. ハイレジコンピットの各部の形状、位置など現物とは異なる場合があります。
6. ハイレジコンピットはT-25荷重設計とする。



12	ステップ		1式	
11	鉄蓋	FCD	1	
10	レジンマンホール		1	HS-5特改形
9	両フランジ短管	S6P+SS400	1	ナイロコート
8	フランジ曲管	S6P+SS400	2	ナイロコート
7	減圧弁	FCD450-10	1	MRF-100
6	伸縮管	S6P+SS400	2	ナイロコート
5	ストレーナー	FCD450-10	1	SU-C空気抜弁付
4	ソフトシール仕切弁	FCD450-10	3	
3	三フランジT字管	S6P+SS400	2	ナイロコート
2	フランジ接合品	SUS304	14組	全面カスケツ
1	短管2号	FCD	2	

